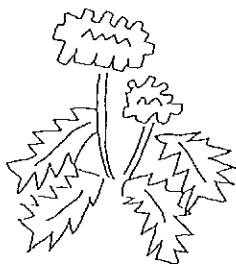


NO 1 1 6
 H 9 年 2 月 1 日
 一 発 行 一
 〒 8 6 9 - 1 2
 熊 本 県 菊 池 郡
 大 津 町 森 5 4 - 2
 社 会 福 祉 法 人
 三 氣 の 会
 三 氣 の 里
 ☎ 0 9 6 - 2 9 3 - 8 1 0 0



早いもので

理事長 田中 稔

今年も、二百枚近くの年賀状をいただきました。思わぬ人から、久しぶりの近況を伝える賀状をいただき、思わず笑顔になってしまいました。皆さん一人一人自分で工夫し、一枚も同じものがありません。小さい園生が一生懸命書いてくれたものも、たくさんいただきました。

私の賀状には、「早いもので」と言う文字をいれさせていただきました。今年は特にこの言葉を強く感じる年です。

今年も、施設を作ろうと思いついて20年、施設が開所して丸10年になる節目の年です。

その時は、ただ其のことに全生活をかけて阿修羅のごとく突き進んでいましたから、周りのことは何も見えませんでした。

こうして一段落して、形が出来

て振り返るゆとりのようなものが

漸く出来て、周りを見回すことが出来るようになりました。そうして、今更ながら「早いもので」という言葉を、一層実感しています。

最初に今施設の建っている土地を見に来た時の風景と、今の施設の周りの風景とは別のもののようです。鬱蒼とした女竹が茂っていた敷地も、園生が一輪車を押して整地をしてくれて、立派な運動場、農地に変身しています。

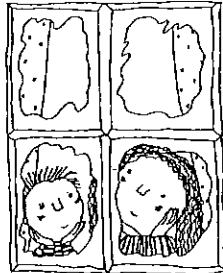
全国で5番目、九州で2番目の自閉症を中心とした入所施設ということでした。最重度の障害を持つた子供達が主であった状況のもとで療育の場として、生活の場としてどのようにして軌道に乗せていくか、一期生で入った職員が傷だらけになりながら良く頑張ってくれました。施設長に土井施設長を迎えることが出来たことも、幸運としか言いようがありません。

今年、ほぼ全員が正月を身内の

もとで過ごしています。以前のようには自宅での過ごし方が混乱して休みの途中で帰ってくる子もなく、体重増加もそこそこでした。皆、正月の過ごし方も上手になって、帰園後もスムーズに生活に戻ってくれるようになっていきます。皆それだけ園生も大人になってくれたということでしょう。

この10年で、基礎作りは出来たと思えます。しかし園生はここで30〜50年過ごすことになります。その為の将来をしっかりと思掘えた施設の在り方が、今後の私達の課題です。

今年、ほぼ全員が正月を身内のもとで過ごしています。以前のようには自宅での過ごし方が混乱して休みの途中で帰ってくる子もなく、体重増加もそこそこでした。皆、正月の過ごし方も上手になって、帰園後もスムーズに生活に戻ってくれるようになっていきます。皆それだけ園生も大人になってくれたということでしょう。



▽三氣の里の中庭を望むと、昨夜から降り続いた雪が芝生の上を覆っている。誰が雷で遊んだのか足跡がくっきり残っている。珍しいのだらう土遊び山が今日は雪の山と変わっていた。

▽暖かい冬も、風邪の猛威はお構い無し勢いである。全国に広まったインフルエンザは沢山の老人の命を奪っている。そんなニュースが相次ぐ中、三氣の里にも風邪が流行、ひたひたと忍び寄っている。今朝も外での作業の多い園芸班は全滅に近いようだ。早く治まってほしいものだ。

げん気
 ▽先日、6名の成人者を迎えた。保護者や担当職員と凛々しい姿で記念撮影。美男美女の姿がパチリ、是非ご覧下さい。

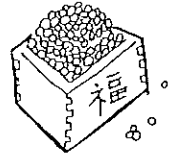
こん気
 ▽恒例の白川ラインマラソンが2月16日(日)に行われます。今年も園生・職員から少数精鋭での参加を予定しております。

のん気
 -是非ご声援よろしく願います。





1班 ニュース



1班 - 今年もがっちり「縁結び?」

1997年がスタートしました。以前は長期帰宅の後、再開が心配されていた室内作業も、休みが終わったとたんに入荷だ、急ぎだ、出荷だとスタートダッシュ。みんなはお正月の余韻に浸る暇もなく、全くうれしい悲鳴です。そんな忙しい作業の合間を縫って、10日、阿蘇神社へ初もうでに行きました。本殿では神妙に手を合わせたものの、振り返ったみんなの手にはおさい銭に渡した硬貨が…。やっぱり今年も「笑いで福を呼び込もう」という作戦です。また、阿蘇神社には本殿の横に願かけをすることでいろいろとあり、背が伸びるよう「背伸び石」に立ったのはゆかりさん、まー君、健二君。「願かけ石」に密かなお願い事をしていたのは英ちゃん、かっちゃん、しーちゃん、のりちゃん。俊ちゃん、ひで君、建治郎君、亮君とはいえば、坂井指導員に手を引かれて「縁結びの松」の回りをぐるぐる歩き、その後をみんなもぐるぐる…。「これじゃあ何の変化もないじゃないか、新たな縁は望めないよー」と叫ぶ坂井指導員なのでした。ともあれ、神様の前で新たな結束?を誓い、レストランで腹膨らませて帰途に就いた1班の面々。今年もみんな仲良く頑張れそうです。

この日、阿蘇神社の近くにある小規模作業所「夢屋」(下原さんが運営されています)を見せていただき、おまけに手作りのパンやコーヒーもたくさんいただきました。ありがとうございました。

平川

2班A - ひまわりグループ日記

雨ニモマケズ、風ニモマケズ…。雪の降る中を少しふらつきながらも、一步一步一生懸命踏み締め、作業棟に向かう後ろ姿を見ていると、あの有名な一節が思い浮かびます。

毎日毎日、ルーさんと有働さんがサボることなく真面目に作り続けた菓づとも、1月23日現在で42個を作り上げました。ネット作業も、忠ちゃんが折り、上田さん・幸恵ちゃん・博美ちゃん・藤原あっこちゃんがセットをする態勢で、納品の数も以前と大差なく順調に仕上がっています。満塩あっこちゃん・ミドリさんもそれぞれの課題を毎日頑張っています。みんなが“努力”しています。

22日のレクでは、そういう皆への心ばかりの慰労として、皆が働いて稼いだお金で、サンピアンでそれぞれに買い物を楽しみました。石原裕二郎のカセットテープ・携帯電話(もどき)・柳屋のポマード・財布・ココロラ等々…様々な戦利品(!)を手手に皆、満足気にバスに帰ってきました。仕事を頑張ったからお金がもらえる、好きなものが買える、という喜びを味わってもらえたようです。これからも、力をあわせて頑張ろうネ!

高野

3班 - もうすぐ春

新年の初詣出もそっこのけで3班のレクは市内のスケート場へと出掛けたのでした。まずは腹ごしらえと散策と言うことで動物園へ行き、動物を見て回ったのですが、どちらが見られてるのかなという感じではあったものの軽い散歩としては最高の日でした。弁当も美味しく頂き、いよいよメインのスケート、これは久しぶりの企画でどうなることやらと思いつつ、職員が滑れないと言うことに不安を抱いているのが本音でもあったのです。しかし、予想に反してみんなの上手な事と言ったら、手すりにつかまりながらしばらく歩いていたものの、15分もするとそれぞれスピードがつき、思わず中央の方へ行ったり、これがなかなかみんなしりもちもつかず、滑れるのです。それからハブニングとしては、2枚目のまこちゃんが、女子高校生から声を掛けられツーショットで滑っているのです。職員はびっくりするやらうらやましいやら、もうニヤニヤと眺めるだけでした。とにかく、大成功の1日で春の気分を味わえたひとときでした。又、ナンパ、いや、滑りに行きましょう。

田之上

2班B - 初春の慶び?

この時期になると少しずつ来年度の話がもたれるようになり、それと同時に“みんなは個々の目標に近づいたのだろうか?”“4月には個々にどのような出発があるのだろうか?”ということを考えます。まーちゃんは…毎日決まった量の作業をこなしているな。よし!よし!来年度はもう一カゴくらい作業量を増やしてみようかな…。さとちゃんは…何年も目標にしていたネットの口を揃えられるようになったな。大進歩だ!さて、来年は何に挑戦しようか?正樹くんはいろんな手伝いをしてくれるようになったな。何か仕事を任せてみたいな…。泰彰くんは何ととってもネットの袋詰めが出来るようになったぞ!来年度は袋閉じまでさせてみよう。明日香ちゃんはリボン結びの特訓中だし、さゆりちゃん、民さんは作業前の掃除を任せられて頑張ってくれてる。博くんもよっちゃんも、…みんなが一人一人この一年頑張ってきた成果が現れていることを改めて知り、嬉しくてしょうがない。嬉しさついでに欲も出る。4月からはもう一人くらいトイレ掃除当番にいらしてみようかな。掃除機かけが出来る人を育ててみようかな…。とりあえずあと2カ月は今年度の目標、現状をしっかりとしたものになるよう努めよう。

石丸

5班 - 滑るぞこけるぞ初詣で…完結編

寒さが身に染みる季節、と言いたいところですが今年の冬は例年になく暖冬ですね。園芸班にとっては作業しやすい気候で、助かります。突然ですが、こちらで今年第1回目のレクリエーションの話といきましょうか。

外は身を切るような冷たい風の吹く日、園芸班の皆は阿蘇神社に向かいました。到着したところ、外には老人会の人・人・人。「わー多いね」と由美ちゃんが口にしたその時、ハプニングが起きました。ツルッドテン!雪解け水が凍結しており、ある1人の人が宙に浮いた。突然の出来事に口を開く者もなく、しばらくの沈黙の後「痛かったろう。大丈夫かね…僕もあざちゃんならんごつせなん」と中嶋くんがつぶやく。そういえば、以前白川水源でバシャーンと大の字になって真正面から水に落ちた人がいたのでした。今回は目の前でハプニングがあったせいか皆腰が引け、何やら変な格好。「ランラン」と鐘を鳴らし、御さい銭も上げないまま手を合わせ、「目をつぶっては神殿を見て」を何度も繰り返す泰ちゃん。口をもごもごさせてお願い事をしている久美加ちゃん・富田さん・橋村くん・典くん・誉ちゃん。それぞれのお願い事をした後は皆並んで記念写真。どことなく腰が引けている姿がバッチリ写真に撮れてますよ…。こうして滑る人もなく昼食をとることができ、無事帰って来ました。今年は幸先良いスタートで期待が持てそうです…ウッフッフ。

有働



4班 - 冬場の役割

全国的にインフルエンザが猛威をふるい、高齢者の方々が肺炎を併発して、亡くなられると言う悲しい報道が相次いでいるようですが、皆様は如何お過ごしでしょうか？さて、私達農耕班にとっては1年の中で最も辛い時期と言える冬は、農作物の管理に一番神経を使う時であると同時に、又作業環境を整えるのに最適の季節でもあります。今冬は長年使用してきた無人販売所を建て替える仕事をしています。残念ながら園生のみんなの手伝える仕事は少ないのですが、みんなが頑張って作った野菜を少しでも無駄にせず、又「三気の里では、こんな物を作っているんですよ。こんな仕事をしているんですよ。」と言う事を地域の方々に知って貰う一端を担っているという意味からも、職員で完成させました。これからは、畑で出来たホウレン草や白菜等々が並ぶと思います。まだまだ本格的な寒波の到来はこれからだと思います。皆さんも三気の里の無農薬、低農薬野菜を食べて元気にこの冬を乗り切りませんか？是非、本当の野菜の味を御賞味下さい。

木下
療育雑誌記

らしくありたい

指導員・坂井省英

不安定な経済や流動的な社会情勢を垣間見ていると、門外漢のわたしでも言いようのない不安を覚える。行革、行革と呼ばれる昨今であるが、三気の里も例外ではない。新年度に向かい、体制一新と言う命題を抱えて混乱している。

10年前、自閉症の特徴も、指導方針もわからぬ私達は、問題行動や特徴的な癖やこだわりにとらわれず、個人そのものに近付き人間らしい生活空間の創造に腐心していた。

個々の性格を知るためにたっぷり時間をかけて仲良くなったり、特徴的なこだわりを引き起こしている原因、内面の欲求不満を引張りだす事に努めていた。

例えばおねしょが特定場合にのみ起るような場合は、欲求不満の裏返しではないだろうかといった事に時間を費やしていた。

人は勝手なものである。彼らが落ち着くと指導の向上と称して、過去の関わりを一方的に反故にし、新たな課題方を注ぐという方便

で切り捨てる。技術は研ぎすますことは可能である。しかし、私たちの時間は限られており、手を広げれば広げるほど洩れて行く彼ら、振り落される彼等の悲痛な叫びを率直に受け止めたい。人として素しく生き、時間を共有し、無理せず足下を見つめて共に活かされたと思う。

指導グループは、10年の間に離合集散を繰り返して、5班6グループを形成し現在に至っている。

数年前、基礎訓練班を作った当時から私と共に移動を繰り返した仲間がいる。くされ縁とでもいえるだろうか、長い付き合いである。他の人が入所しては、他の作業グループへ進級する(?)度に、目を見合せてはため息を吐いたりしていた。

付き合いが長いと小さな変化(成長)に気付かない事が多い。作業での成長も他の指導員に指摘されて、初めて気がついた。とても恥ずかしい気がした。改めて人は成長し続けるのだということを確認する機会となった。

昨今、知的障害者という名をよく聞く。しかし君の精神は緩やかだが、止る事無く成長を続けてい

る。君の障害は、感性豊かな発達遅滞なのである。

私達の見ている世の中は、君の目にとどの様に写っているのだろうか。倍速のフィルムの様なのだろうか。私の歩みも緩めて周囲を眺めて見よう。新たな発見があるかもしれない。開設当初、素人同然の私たちにかみ砕くように教えてくれた土井先生が去り、嫌が応でも独り立ちを余儀なくされた私たちは浮き足立っているのかもしれない。しかし、人が人として人らしくをテーマに日々取り組んできた毎日を思いだしてまた新たな10年を踏み出そうと思う。



おね礼

YMCA様よりクリスマススケキを頂きました。おいしいケーキありがとうございました。

成人の祝い

上田 タキ子

「カッコイイ。」何度言った言葉だろう。我が家では兄が小学校の作文に書くくらい、何回もいや何十回、友和が新しい洋服を着る度に、髪を切る度に鏡を見せて言った言葉だ。本人も結構気に入って

いてその言葉を聞くと、とても喜んでた。そして成人式。背広を着、ネクタイをしめた友和、今まで一番、最高にカッコイイ姿を見せてくれた。式典、神社参拝、食事会とほとんど問題も無く、穏やかな表情で他の子供さん同様に参加してくれ、親としてとても嬉しい1日でした。成人式に参加してくれた指導員の皆様お疲れ様でした。

成人式

石井 康就



1月15日の成人の日、三気の里からも健二くん・友ちゃん・泰貴くん・高志くん・一精くん・久美加ちゃんの6名が新しく大人の仲間入りをしました。この中で久美

加ちゃんだけは、地元の成人式に参加し、他の皆は大津町の町民センターで行われた成人式に参加しました。式の間とても静かに参加でき、皆、本当に大人になったなと、実感しました。

式の後、神社で参拝をし、昼食を中華料理店で食べ、皆で成人のお祝いをしました。

6名の皆、成人おめでとう！これからも、立派な大人になれるように応援しています。

食良堂岩呂営業中



新しい年になり初の行事、どんどやが20日に行われました。前回とは違い、おもちは炭と網で焼いて、味も砂糖しょう油をつけて食べる事になりました。たき火で、しめなわ、正月の飾りを焼いた後隣でおもちを焼き始めました。いつ食べれるのかな？とみんな気になって周りを囲んで大変。なかなか焼けないので待ちきれず、手を出して食べようとしたら（火傷するぞー）、油断していると砂糖しょう油の味見をされてしまった

りといろいろ。去年は、竹の棒にもちをさしてたき火で焼いていましたが、落したり焦げ過ぎたりしてなかなか食べられませんでした。でも今年、きつね色のおいしいおもちを2個も食べて、みんな満足！なかには、おかわりしたい人も数人いました。

金丸

栄養の話・ホウレン草

ホウレン草は、β-カロチン、ビタミンC、B、E、鉄、カルシウムなどを多く含む、栄養価の高い野菜です。特に鉄分は100g中、3.7mgも含まれ、貧血予防になります。β-カロチンは、体内でビタミンAに変化するだけでなく、がん予防や老化を抑えます。

ただ問題は、アクの成分であるシュウ酸。シュウ酸は、体内でカルシウムと結合して、結石の原因となり、体内の貴重なカルシウムを浪費してしまいます。アク抜きはその為にも必要なのですが、生で食べても大量に食べない限り心配はいりません。



村上

ポラソテイヤ通信

寒さ厳しい今日このごろですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。三気の里の皆は、寒さなんかなんのその。パワーにあふれ元気いっぱいです。皆を見習わなくてはなりませんね。寒い寒いといって家に閉じこもっている場合ではありません。（とは言ってみるもの……）皆の元気パワーで私たち心も体もポカポカです。

寒い時期ではありますが、三気の里へ遊びにいらして下さい。暖かい雰囲気皆様のお越しをお待ちしております。詳しくはVO担当の石丸、佐藤、満原まで御連絡下さい。

（ポラソテイヤありがとう）

☆生け花

西村 栄子

☆散髪

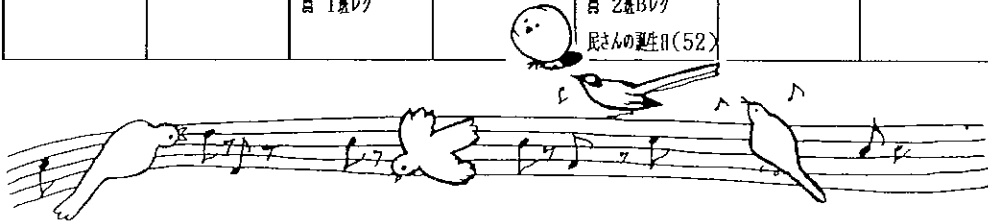
松尾博美・清田純一

※敬称略



2月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土	備考
白 武文くん・森川くん・奥くん・明日香ちゃん・民さん、お誕生日おめでとう!						1	
黒 8日(土) 保護者会							
黒 22日(土) 帰宅バス							
2	3	4	5	6	7	8	
	武文君(30)・森川君(26)誕生日おめでとう		黒 4歳レク			黒 保護者会	
					九州・山口自然観察者会交流協議会(鹿児島県)		
9	10	11	12	13	14	15	
	奥くんの誕生日(27)	加 建国記念日	黒 5歳レク	黒 2歳Aレク			
16	17	18	19	20	21	22	
◆白川ライノマラソン				明日香ちゃん誕生日(19) 黒 3歳レク	たんぽぽ園集日	黒 帰宅バス	
23	24	25	26	27	28		
		黒 1歳レク		黒 2歳Bレク 民さんの誕生日(52)			



クリスマス会

國岡紀代香

「メリー・クリスマス」1996年12月24日 18:00の食堂ではクリスマス会を祝う声が響いていました。この日、白いひげの田邊看護士扮するサンタクロースは、ちゃんと三気の里にもやって来てくれました。一人に一個ずつそれぞれのプレゼントがサンタさんの手渡しで配られました。みんなの顔も職員も顔も次第にはころんと笑顔になっていきました。ケーキにシャンパン、沢山の御馳走を用意して下さった栄養士の方々有り難うございました。サンタさん、1997年のクリスマスも必ず来て下さいね。

三気の家・里合同餅つき大会

今村 由紀

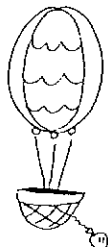
週間天気予報では12月22日(日)だけが雨マーク。出来るかな?と心配しながら前日の準備を行い、もちつき当日を迎えました。

当日、もちつき準備を始めると、だんだん雲が広がり雨が降りだし、急いでテントを張り、体育館へ荷



物を運び大慌て……。しかし、みんなの願いが通じたのか、しばらくすると、雨もあがりもちつきを運動場で行う事が出来ました。きねもちをつき、もち、豚汁をたべ、みんなのお腹も満足し、あっという間に時間が過ぎ96年最後の行事を終えました。

今年もち米、のり、漬物の寄付を頂きました。ありがとうございました。



恒編集後後記

鬼は外、福は内。2月3日は節分です。一昔前まではわたしの実家でも豆を煎って、鬼は外!福は内!と大声を張り上げて豆まきを楽しんでいたので、現在ではまったくといっていいほど行わなくなりました。

三気の里でも豆をまく習慣はありませんが、皆の溢れる力で悪い鬼を追い払い、今年も良い一年にしたいものです。

